

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和3年 6月24日	
和歌山県知事 殿	
提出者	
住 所 大阪市中央区本町3-5-7	
氏 名 清水建設株式会社 関西支店 常務執行役員 支店長 山下 浩一 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 06-6263-2846	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	清水建設株式会社 関西支店 和歌山営業所 (主な事業所 湯浅御坊道路川辺工事)
事業場の所在地	和歌山市三木町中ノ丁15番地和歌山フコク生命ビル3階 (主な事業所 和歌山県日高郡日高川町中津川1357-2)
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	完成工事高 9,445,711,474円
③従業員数	19名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙①による

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙②による			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙③による	
	排 出 量	同上	t
	(これまでに実施した取組) ・工法の改善 ・実寸発注の実施		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙③による	
	排 出 量	同上	t
	(今後実施する予定の取組) 上記に加え、下記の取り組みを実施予定 ・梱包材の簡素化 ・ユニット化持込 ・維持修繕しやすい構造、部材等の採用 ・リサイクル率の高い業者の選定 ・分別のさらなる徹底 ・部材PC化の推進		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず・金属くず・ガラス陶磁器類・廃石膏ボード・廃プラスチック・コンクリートがら・がれき類・アスファルトコンクリート類		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ガラス陶磁器類・廃プラスチックについては、処分業者と相談して、さらに有効な細分化をして分別する予定		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度（                      年度）実績】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
① 現状	【前年度（令和2年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	別紙③による		
	全処理委託量	同上	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	同上	t	t
	再生利用業者への処理委託量	同上	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	同上	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	同上	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。 ・再資源化率の高い事業者を選定している。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙③による	
	全処理委託量	同上	t
	優良認定処理業者への処理委託量	同上	t
	再生利用業者への処理委託量	同上	t
	認定熱回収業者への処理委託量	同上	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	同上	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り優良認定処理業者から選定する。</li> <li>・各業者に対して優良認定を取得するよう指導する。</li> <li>・電子マニフェストの導入を進めるため、電子マニフェスト対応可能な処理業者から選定する。</li> <li>・リサイクル率の高い処理業者から選定する。</li> <li>・再生利用、熱回収が可能である廃棄物については、再生利用業者、熱回収業者へ処理委託する。</li> <li>・委託先処理業者には、定期的に現地確認を実施する。</li> </ul>		
※事務処理欄			

## 別紙①

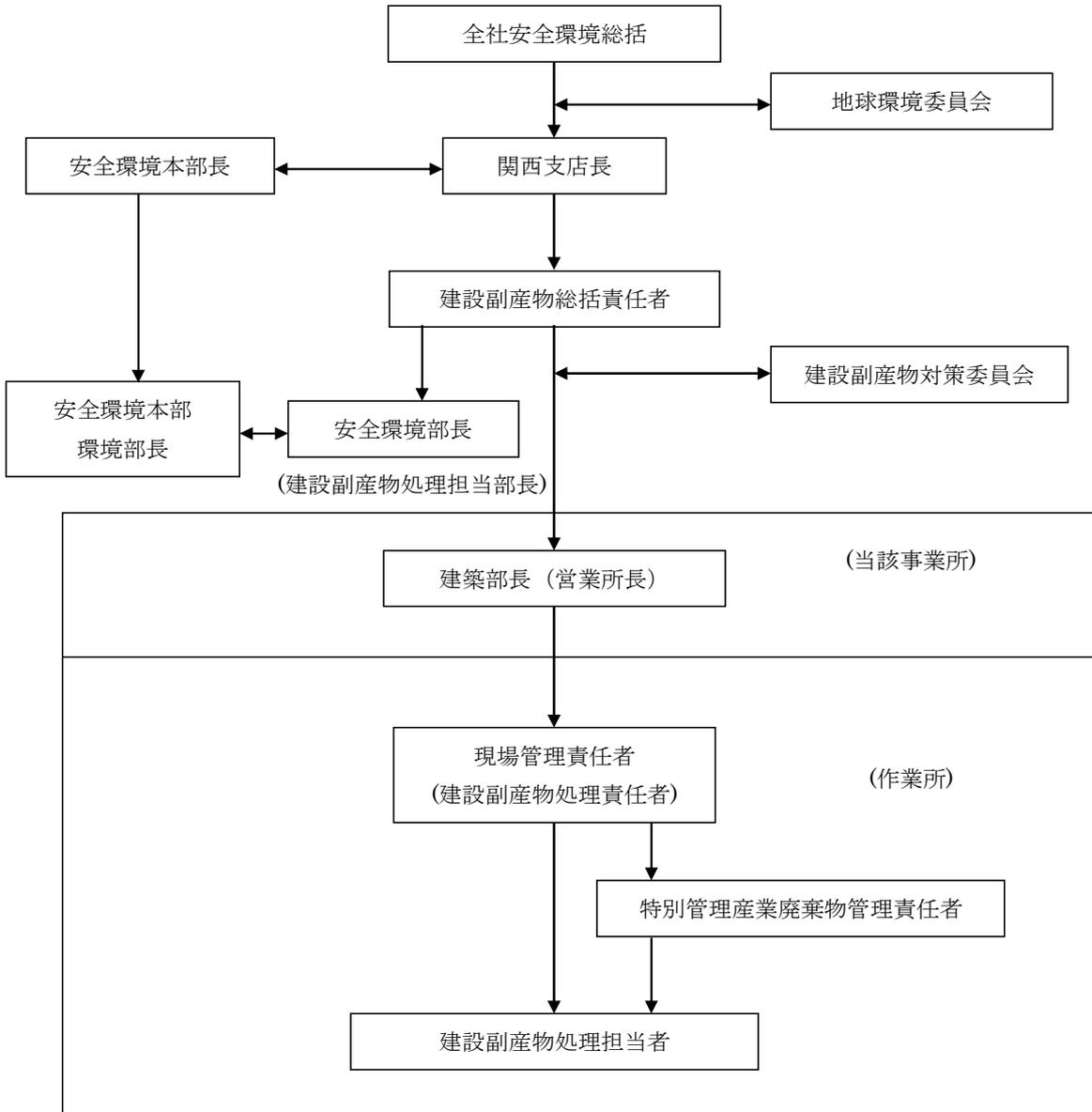
## 産業廃棄物の一連の処理工程

がれき類	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化</li> <li>中間処理業者(破碎)へ委託 → 処理後、リサイクル不可のみ埋立処分</li> </ul>
ガラスくず及び 陶磁器くず	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化</li> <li>中間処理業者(破碎)へ委託 → 処理後は埋立処分</li> <li>再生処理業者へ委託(石膏ボード) → 原料として再資源化</li> <li>再生処理業者へ委託(石膏ボード) → 土壌改良材として再資源化</li> </ul>
金属くず	<ul style="list-style-type: none"> <li>回収業者へ売却</li> <li>再生処理業者へ委託 → 再生後は原料として再資源化</li> </ul>
木くず	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生処理業者へ委託 → 木材チップとして再資源化</li> </ul>
紙くず	<ul style="list-style-type: none"> <li>回収業者へ売却(ダンボール)</li> <li>再生処理業者へ委託 → 再生紙として再資源化</li> <li>中間処理業者(焼却)へ委託 → 処理後の燃え殻は埋立処分</li> </ul>
繊維くず	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生処理業者(RPF製造)へ委託 → 処理後は燃料として再資源化</li> <li>中間処理業者(焼却)へ委託 → 処理後の燃え殻は埋立処分</li> </ul>
廃プラスチック類	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生処理業者へ委託 → 原料として再資源化</li> <li>再生処理業者(RPF製造)へ委託 → 処理後は燃料として再資源化</li> <li>中間処理業者(破碎)へ委託 → 処理後は埋立処分</li> </ul>
混合廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> <li>中間処理業者へ委託 → 上記の各種類別に分別後、上記の処理工程を行う</li> <li>中間処理業者へ委託 → 処理後は埋立処分</li> </ul>
汚泥	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生処理業者(固化)へ委託 → 処理後は改良土として再資源化</li> <li>中間処理業者(焼却)へ委託 → 処理後はセメントの原料として再資源化</li> <li>中間処理業者(脱水・混練)へ委託 → 処理後、リサイクル不可のみ埋立処分</li> </ul>
廃油	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生処理業者(混合、油水分離)へ委託 → 処理後は燃料として再資源化</li> </ul>
廃アルカリ 廃酸	<ul style="list-style-type: none"> <li>中間処理業者(中和)へ委託 → 処理後は埋立処分</li> </ul>
廃石綿	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終処分委託 → 埋立処分</li> </ul>

# 別紙②

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

責任者及び管理組織図



別紙

産業廃棄物の種類	目標値		実績値		目標値		実績値		目標値		実績値		目標値		実績値		目標値		実績値	
	建設汚泥		廃油		廃プラスチック類		紙くず		木くず		ガラス・陶磁器くず		がれき類		安定型建設系混合廃棄物		管理型建設系混合廃棄物		合計	
排出量	2605t	1000t	2.3t	0.7t	34t	14.6t	1t	0.5t	661t	500t	6t	2.7t	20200t	6000t	1t	4.0t	577t	421t	24,087	7,943
自ら再生利用する量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0	0
自ら熱回収する量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0	0
自ら中間処理により減量する量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0	0
自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0	0
全処理委託量	2605t	1000t	2.3t	0.7t	34t	14.6t	1t	0.5t	661t	500t	6t	2.7t	20200t	6000t	1t	4.0t	577t	421t	24,087	7,943
優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0.0t	0.7t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	186t	44t	0t	0t	4t	7.8t	189	53
再生利用業者への処理委託量	0t	500t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	500t	0t	0t	186t	6000t	0t	0t	0t	0t	186	7,000
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	12t	0t	0t	0t	4t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	344t	0t	359	0